

事業番号	07 03 04	事業改善シート(令和3年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業金融対策事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課			
		実施期間	S28 ~	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現							
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成							

## 1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】
	【目指す姿】
	【実施内容】

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	中小企業融資制度「中小企業振興資金(創業枠)」、「小規模企業発展資金」及び「信州創生推進資金」利用件数	件	970	824	↓	1,182	↑	870	達成
2	滞納額(高度化資金)	千円	677,067	674,090	↑	933,927	↓	671,739	未達成
3	滞納額(設備近代化資金)	千円	19,566	19,190	↑	18,833	↑	18,934	達成

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	48,609,539	30,826,927	168,152,191
補正予算額	-23,794,772	55,956,686	-5,962,744
合計(A)	24,814,767	86,783,613	162,189,447
うち一般財源	267,531	174,455	133,341
決算額(B)	24,756,284	86,780,495	162,160,377
職員数(人)	10.8	11.5	11.5

成果指標及び目標値の設定理由	1.県の商工施策に適合する方向へ中小企業者を誘導・援助する資金の状況が評価できる利用件数を指標とし、経済状況や前年度実績を踏まえ目標値を設定 2.税外収入未収金の状況を評価できる滞納額を指標とし、これまでの納付状況、見込み等を踏まえ目標値を設定
達成状況の分析	1.創業者でも利用可能な新型コロナ関連資金の終了に伴い、創業者に限り利用可能な低利融資に利用が戻ってきたことにより、利用件数が増加した。 2.令和3年度に最終償還期限を迎えた事業者が滞納先に移行したことにより滞納額が増額した。 3.県とサービスが連携して延滞債権の回収に努めた結果、滞納額の縮減が進んだ。
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 中小企業融資制度資金により中小企業者の資金繰りを支援 <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境関連資金の集約、承継時における借換額の上限引き上げなど、県施策や利便性を踏まえ資金メニューを拡充(R3.4~)</li> <li>※ 環境関連資金を信州創生推進資金に集約・名称変更し、承継資金の貸付対象者を拡充し借換時の限度額を拡大 等</li> </ul> </li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者の資金繰りを支援するため、資金メニューを拡充(R3.4~)</li> <li>※ 経営健全化支援資金(新型コロナウイルス対策)に、セーフティネット4号を利用する者を追加、経営健全化支援資金(経営安定対策、特別経営安定対策)で県コロナ対応資金からの借換を可能にする 等</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 滞納額縮減への取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・延滞債権回収業務をサービスに委託し、滞納額縮減を促進</li> </ul> </li> </ul>

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にウィズコロナ・アフターコロナを見据え、中小企業者の資金需要に対応するため、経済状況、社会情勢等に応じた制度とする必要がある。</li> <li>・資力がないなどの事情により、返済が進まない債務者がいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国の制度の動向等を考慮し、社会情勢、経済状況等に応じた効果的な制度となるよう随時見直しを行う。</li> <li>・引き続きサービスと連携し、滞納額の縮減を図る。</li> </ul>

事業名	中小企業金融対策事業費	部局	産業労働部	課・室	経営・創業支援課
-----	-------------	----	-------	-----	----------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	中小企業融資制度資金	23,790,379 千円	86,718,405 千円	162,079,090 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	融資原資預託	貸付金	金融機関に貸付原資の一部を預託	
2	信用保証料補助金	補助金	政策的な資金について、信用保証料の一部を補助	
3	利子補給補助金	補助金	中小企業者の資金繰りを支援するため、金融機関を通じて利子補給を実施	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	高度化資金	961,352 千円	57,786 千円	77,281 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	高度化資金貸付	直接	中小企業基盤整備機構への貸付	
2	高度化資金償還	直接	中小企業基盤整備機構への償還	
3	高度化資金繰出	繰出金	特別会計から一般会計への繰出	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	小規模企業者等設備導入資金貸付事務費	4,165 千円	3,894 千円	3,630 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	不動産競売	直接	—	
2	延滞債権回収業務委託	委託	サービサーに延滞債権回収業務を委託	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
4	小規模企業者等設備導入資金	388 千円	410 千円	376 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	設備近代化資金償還	直接	国への償還	
2	設備近代化資金繰出	繰出金	特別会計から一般会計への繰出	